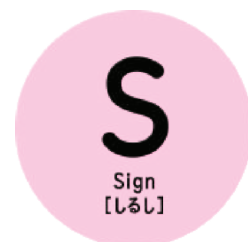
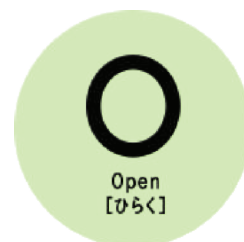


「SOUP」にかくされたことば



障害のある人たちの表現活動を通して立ち現れるものは、その人がそこにいるという存在の「しるし」。それはその人の存在そのもの。わたしたちは、そのしるしを見逃しません。

障害のある人たちの表現を社会に「ひらく」ことは、その人を社会へとつなぐこと。またそれにより、社会もよりひらかれたものとなると考えます。わたしたちは、そうした世の中になることを願っています。



障害というバリアを「ひっくりかえす」手段のひとつが芸術活動であるとわたしたちは考えます。障害と芸術をかけ合わせることで生まれる価値（バリュー）。これこそが、わたしたちの活動です。

わたしたちは、障害のある人たちと、その家族・支援者・社会活動の周りをまわる惑星です。中心ではなく、あくまでも惑星。わたしたちは、そうした人や活動に「よりそう」存在でありたいと思っています。



お問合せ先

障害者芸術活動支援センター@宮城 ^{スウプ} 愛称：SOUP
(特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン東北事務局)

〔住所〕〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 4-1-50 1階

※2024年3月1日より移転しました

〔連絡先〕電話 070-5328-4208 ファクス 022-774-1576 メール soup@ableart.org

〔アクセス〕・仙台市地下鉄南北線勾当台公園駅「北2」出口より徒歩13分

・JR 仙台駅から徒歩25分

※駐車場をご利用の場合は、最寄りのコインパーキングをご確認ください



まぜると世界が変わる

SOUP

Sign × Open × Upset × Planet

障害者芸術活動支援センター@宮城

障害者芸術活動支援センター @ 宮城 (愛称：SOUP・スープ) とは



NPO 法人エイブル・アート・ジャパンは、「まぜると世界が変わる」をコンセプトに障害者芸術活動支援センター@宮城（愛称：SOUP）の活動を、2014年よりスタートしました。芸術文化に親しむことは誰もが持つ権利です。障害の有無に関係なく、芸術文化を楽しむことができる環境づくりを目指し、福祉・文化・教育など多分野の人々と連携して活動しています。

活動内容



相談窓口の設置と支援

障害のある人やその家族、支援者、芸術文化関係者、行政や企業などに対して、右ページ(上)のような相談や、関係機関の紹介、アドバイスを行っています。お気軽にお問合せください。



芸術文化活動を支援する人材の育成

障害と芸術文化活動を支援する・関わる人を育成する研修をさまざまなテーマで開催しています。テーマに応じて対話やワークショップの場を設け、活動をひらく機会をつくっています。



関係者のネットワークづくり

宮城県内の福祉団体・芸術文化振興団体・自治体などの関係機関とのネットワークづくりを行っています。また、作品の調査・発掘・評価・発信にかかる取り組みも実践します。



芸術文化活動に参加する機会の確保

芸術のジャンルは美術や音楽、演劇、ダンス、文学、メディア芸術などさまざまです。また活動内容は、創造、発表だけでなく、鑑賞、交流、販売など多岐にわたります。障害のある人が芸術文化とのあらゆる接点を拡大するための活動を行います。



相談事例

こんな相談に応じます。お気軽にお問合せください。

場所・材料・道具

自宅やグループホームから通える場所で絵を描きたい、ダンスをしたい。

方法・支援者

絵画活動の時間をもちたい。講師として携わってくれる専門家を紹介してほしい。

発表する・広報する・記録する・保存する

展覧会を開催して多くの人に作品をみてほしい。どんな場所やアイデアがあるか相談したい。

所有権・著作権

著作権に関する基本的な考え方をおしえてほしい。

鑑賞する・対話する

視覚障害のある人とともに美術を鑑賞したい。県内の活動グループをおしえてほしい。

財源・マネジメント

画材の支援に関する助成や寄付の呼びかけ方法をおしえてほしい。

アドバイザー・地域の資源

相談内容に応じて、各分野の専門家・行政・企業・NPO セクター等に相談します。地域の利用可能なさまざまな資源を積極的に活用していきましょう。

その他

関心のある活動にぜひご参加ください。



障害のある人の学びの場「スープノアカデミア」

文部科学省「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究」として、障害のある人の学びの場を当事者とともにつくる「スープノアカデミア」を開催しています。



アトリエつくるて&みんなでつくるよ広場の人形劇！

障害のある人とない人がともに表現できる場として、自由に創作活動ができるオープンアトリエの開催、人形劇を通じたコミュニケーションワークショップ・アウトリーチ事業などを定期的に行っています。



障害者芸術活動支援センター 南東北・北関東ブロック広域支援センターの運営

国は、障害のある人の芸術文化活動に対してより身近な拠点で支援が受けられるよう、47 都道府県に支援センターの設置を目指しています。エイブル・アート・ジャパンは、南東北・北関東ブロック(宮城県・山形県・福島県・茨城県・栃木県・群馬県)の支援センターをサポートする広域センターも担っています。

各プログラムの詳細はHP
やSNSをご覧ください！



HP



Facebook



Instagram



YouTube